遣り」合唱で故郷を偲び、友好を温めましょう。

お誘いあわせの上、多数の方からご参加い

ただきますよう御案内申し上げます。

東京グリーンパレス

八,000円

番出口

東京片貝会 責任者 本田秀幸 146-0084 大田区南久が原 2-32-10 電話 090-4831-5580

### 貝会 年新年会御案内

日が続きますが、お元気でしたか。 慶び申し上げます。 平成27年新年会を先の通り開催致します。 今年もカレンダーなどの抽選と恒例の「木 立冬の声を聞いてから、 師走の候、皆様には益々ご健勝のこととお 寒暖の差が大きい

東京千代田区二の二 03.5210.4600 市ヶ谷駅 # 6番出口 有楽町線 東京 グリー パレス 日本 テレビ 麹町 麹町 地下鉄有楽町線 麹町こうじまち 5番 又は 6番 出口徒歩 1分 永田町

願いします。 返信は1月14日 (水) までにお

願い致します。

のご指導、ご協力を宜しくお

平成27年1月25日

日

記

午後1時

(正午より受付)

時の三分の二まで減少してき 会などでの参加者も徐々に減 少してきております。会報発 の減少傾向が続いており、総 ており、年々厳しくなる状況 ておりますが、会費収入は往 などほぼ固定した支出となっ 行費用や定例の諸行事交際費 の少子高齢化に沿って会員数 さて、会の状況は、世の中

き継いで行きますので、皆様 員の仲間と一緒にしっかり引 だいてきた東京片貝会を、役 の皆様が順調に運営していた 前会長藤塚悟様をはじめ役員 よろしくお願いいたします。 だき会長に就任致しました。 ごあいさつ この度の総会でご承認いた 本田秀幸 (永遠会)

加して楽しく、片貝が身近に とした懇親の場ですので、参 様には同級生やお身内などと きたいと思います。会員の皆 感じられる情報発信をして 向き、会の説明と勧誘の挨拶 ります。片貝祭記念行事同級 動をしていきたいと考えてお くなります。まずは会員数の まっても人数が多いほうがに お誘い合わせての総会、新年 をさせていただきました。 会の出発式や同窓会総会に出 維持、できれば増加を図る活 ぎやかですし、楽しみも大き 当会は片貝への親しみを芯

会への参加と継続的な会費納 入を切にお願いします。

てまいります。総会などで集 き費用は確保するよう実行し り、節約すると共に活動すべ 刷費の削減、受取人払採用に よる郵送料の節約を図ってお 力やアイデアによって既に印 支出については、幹事の人 副会長 副会長 事務局長 副会長 安達正博55 三井治美50 浅田勝美 45 工藤イツ35 神林省三33 会計監査

同補佐 会計監査 広報部長 副会長 母校会長 会計監査 会計部長 会長・事務局長 よろしくお願いします 藤塚伸 健 を は は は は は 48 41 相崎俊夫40 芝 内藤富美子 佐藤正志39 徳永隆浩52 強 38

吉田貴裕56 安達良喜 54 徳永雅史53 安達亮一42 本田利美38 松井京子37 高野昭人 47 佐藤 堀井ひとみ54 安達智子52 小林和弘 41 相崎清輝 57 **弄** 宏行 小野塚和夫38 潤 55

です。郵便振込みは窓口より 東京片貝会の年会費は二千円 さい。手数料差50円も節約!! できるだけATMを使用くだ

交代される役員 お疲れさまでした (数字は小学卒年

会の動き

於・新潟県人会館

にあります

鯉島昭雄29 安達 弘33 小宮善興31 藤塚 悟31 大塚國夫31 神林省三34

吉井伸子 藤塚哲也 54 芝 井 文 大 五 五 五 五 五 3 5 3 3 4 名古屋聡史56 本田秀幸37

理事会 同窓会総会 教育講演会 本田会長 於・新潟県人会館 本田会長、内藤励ます会会長 於・片貝中学校 於・片貝総合センター 徳永理事、安達理事 新旧役員会員30名 10 7 9 \ 28

本田会長以下15名 ・報告事項

会報について 諸事項打合せと準備

・新年会打ち合わせ

於・東京グリーンパレス 本田会長以下15名 於・新潟県人会館 出席 会員70名 片貝37名 ・総会打ち合わせ 藤塚会長以下15名 ・片貝まつり対応 ・会の状況確認 ・会報発送 理事確認 本田会長 相撲桟敷会員懇親 記念行事同級会出発式 浅原神社大例祭 本田会長以下理事8名 本田会長 参列玉ぐし奉天 6 29 8/3 約五百部 9 9 10

支えてくれたからこそ大任を

緒にやってくれたメンバーが

か周りに推され、ここまで一

G役回りと思い固辞してきた

藤塚悟氏より、元来不得手

故郷 第55回約

|総会開催 平成26年6月29日 東京グリー

懇親会は和気あいあいと進

小宮善興氏より、当初より

援へ深謝の辞が述べられまし ること、また今総会で役員の 32年目を迎える教育講演会な っていると述べられました。 に寄せて会への思いが絆とな では、多数のご参加への謝辞 107 名で開催されました。 も多数ご参加いただき、 総勢 ぐみ会、50歳のさざなみ会そ **臨席いただき、また還暦のつ** して42歳の輝友会の皆様から 台市長、本田毅片貝町協議会 と故郷との深い絆を築いてい **挫続が皆様の厚意に支えられ、** 至長はじめ37名のご来質にご まず小宮副会長の開会の辞 続いて藤塚会長より、会の 第55回東京片貝会総会は、 故郷より谷井小千 ました。あるとき退会のご連 果たせました。 絡を下さった方に感謝の気持 会報誌を手がけ17年間担当し

めて花束が贈呈されました。 員の皆様より、万雷の拍手を 退かれる諸氏に感謝の意を込 持ってご承認頂き、 役職より いて、会場にご参列頂いた会 拶を頂戴しました。 また、 各氏より | 言ずつご挨 そして役員改選の提案につ **永**八八

がとうございました。 担当してきました。こうして ちを込め観音様の絵をお贈り 様のおかげです。本当にあり 無事任期を終えられるのは皆 る事に取り組んできました。 て20年来、主に会計と受付を を終えられ感謝申し上げます 皆様のご協力を得て無事任期 ったですが、自分としてやれ に比べ表に出ることは少なか たたことが思い出されます。 安達弘氏より、会に関わっ 大塚國夫氏より、他の役員 お礼のお電話をいただい

中村恵美子、小宮秀雄、溝手 俊一、石川春子、佐藤祐一、 大塚順一、浅田義男、長岡利夫 清水好男 神林勝夫、黒﨑晴郎、佐藤安治 中川克子、山口光男、吉原俊六、 子、松岡聰、黒崎勝、本田正弘、 石井ユリ、安達和三、阿部修次、 (昭和22~30卒) **塚浩治、荒木ムツ、松岡規** 原宏、奥瀬洋子、品田紀美子

井雅人(42歳会長他2名)、黒 矢政之(50歳会長他3名)、吉 吉井進(還暦会長他4名)、大 他11名)、根本忠(片貝医院長)、 事)、名塚孝一(伝統芸能会長 館長)、小宮博行(JA常任理 PTA会長)、吉田敏明(公民 学PTA会長)、山口寛(小学 校長)、関昌子(小学校長)永 員にお持ち帰り頂きました。 越後おぢやさんから贈呈いた ての初の木遣り大合唱となり、 井民子(小学教諭)、吉原裕二 崎哲郎(同副会長)、小宮正明 議)、本田毅(協議会長)、黒 谷并靖夫(市長)、吉原正幸(市 だいた魚沼産コシヒカリを全 大いに盛り上がりました。 JA み、会場を肩組みで取り巻い (同副会長)、清水千治 (中学 【ご来賓出席】(敬称略) 〔同事務局長〕、五十嵐大悟(中 (同窓会副会長)、小野塚祐一

郎(東京新潟県人会副会長) 埼雅仁 (小山印刷)、池田孝

(昭和17~21卒)

[会員出席者] (敬称略)

宇野沢誠子、大矢佐知子、黒 正志 瀬良子、後藤美恵子、諸我時 興、藤塚悟、芝満雄、山賀潔: 大塚國夫、小野塚清、 松井京子、小野塚和夫、佐藤 高波国男、本田秀幸、鈴木映子 辺千香子、安達弘、五十嵐哲郎 夫、吉井信三、黒崎玲子、渡 (昭和31~39卒) 小宮善

早川芳枝、内藤富美子、吉井宏 山口光夫、安達亮一、安達裕子、 堀井ひとみ、佐藤潤、相崎清輝 達智子、徳永隆浩、徳永雅史 太刀川紀美子、藤塚伸雄、 相崎俊夫、安達徹、小林和弘: (昭和40卒~) 安

H 26 · 4 · 1 ~ 10 · 31 【東京片貝会 で寄付】 小林光紀(片貝) 達悟 黒瀬良子・芝 満雄・藤塚 中川克子(17)、阿部修次(21) 大塚順一(22)、中村恵美子 (28)、大塚國夫・小野塚清・ (33)、品田紀美子・本田正弘 (31)、諸我時夫 (32)、安 弘 (33)、芝 強 38

がとうございます。ご盛会を 会報意をお送り頂き誠にあり 南波謙一(昭和21年卒)毎々 役員各位のご尽力に感謝申し が欠席させていただきます。 春から体調をくずし残念です 松下利夫(昭和18年卒)今年【会吾見短信】

会の喜寿の祝の同級会があっ大坂照子(昭和25年卒)鳳友 れしさ、これからも盛会を! り、男十九、女二十三名で健 ただきたいと思っておりま に、湯沢グランドホテルにて、 渡辺幸子(昭和25年卒)六月 てその報告の記事を載せてい 「喜寿記念再会の集い」があ

れ様でした。 員、今総会で最後とか。 よろしくお伝えください。 労様です。あいにく法事と重小林光紀(昭和31年卒)ご苦 熊谷満里子(昭和31年卒) なり出席できません。皆様に 疲れ様でした! ナ 波 彼

検索

役員の方々の若い力で会を盛山家恵美子(昭和35年卒)新 た。皆様のご多幸を祈ってい わらず元気でおります。 の皆様、長い間ご苦労様でし 安達正明(昭和31年卒) 相変

らいで食事会と一泊旅行を楽 り上げてください。 京にれ会」は毎年一回十人く い時間を過ごすことができ感 会ではお世話様でした。 天野八重子(昭和39年卒)「東 高野鈴子(昭和37年卒) 楽 新し 年

んでおります。

### 諸我石材店

き、和やかな会となりました。

康長寿祈願のお祓いをして頂

吉原武夫(昭和28年卒)事務

局長の交代ですか。

本当にお

墓碑・灯籠 石材加工販売

諸我和成 〒 947-0101 小千谷市片貝町一の町 0258-84-2317

### 税務相談

お気軽にどうぞ もろが会計事務所 諸我時夫(昭32年卒) 柏市増尾8-22-9 自宅 04-7176-4528 事務所03-3888-4190

有料企業広告を募集中

る会がず~っと続いているう

ころ何回か参加したことのあ

松本アイ

(昭和24年卒)

### 「雪国で手塩にかけて作った"白い宝石"」

米どころ雪国おぢやでつくられた '魚沼産コシヒカリ"

清らかな水と肥沃な土壌で丹精込めて

まいしさと安心を追求した黄金色の稲穂 JA 越後おぢ から精米された

その炊きあがりの艶と風味の良さは魚沼 産ブランドの名にふさわしい逸品です

詳細は

⇒ JA 越後おぢや

〒94-0021 新潟県小千谷市土川1-12-25 **25** 0 258-83-3525

中)ふく子さんはイベントや はずで講師の山田(旧姓の野 と始まった講演、それもその

**船式の司会業を福井県敦賀** 

の上司でした。そして、「ふく のが大事と教えてくれた当時

物事をよい方向にもっていく 。変化はチャンス』 と前向きに にがそんな時に出会えたのが たり、 辛い思いも沢山しまし

士の一番のファンなんや、

自分で知ろうとすること、

第32回

# 母校を励ます会教育講演会

人との出会いで成長できたこと」 山 平成2年10月7日 7日 片貝中学校にて昭和55年卒 さざな さざなみ会

加いただき今年も開催されま 講師に招いての教育講演会が 台風一過のさわやかな秋空の 「貝小学校6年生34名に加えて、片貝中学校全校生徒10名、 50歳を迎える母校卒業生を 張りのある声で、はつらつ 学ぼうとすることが大事』と

めくくりました。

去や他人は変えられなくても そんな片貝の後輩たちに「過 の経験談に児童生徒たちはじ たい、新しいことに取り組み と励ましてこの日のお話を締 自分と未来は変えていける」 こうして積み重ねてきた数々 たいというときに意識するテ いうのも自分をもっと伸ばし っくり耳を傾けていました。 マと山田さんは語ります。

日に至るまでには回り道をし

`たりの仕事」と言われる今

なりました。「ふく子さんにぴ 会という仕事を始めることに すのが好きでしたがある出会 られます。もともと人前で話 市で20年にわたり展開してお

いがきっかけでプロとして司

【講演を終えて】 山田ふく子さん(抜粋 母校である片貝中学

校へ伺うのは卒業以来であり 全てが新鮮に感じた私です。 司会業を30年近くしていま 私が主となって話す

敬称略・順不同)

ご協力者

26 .

4.1

:° 31 卒 生

張らなあかんで」と何時なん

ときも励ましてくれる二十数

私のお伝えしたかった事をし っかりと捉えておられ安堵し 文を拝見し、生徒の皆さんは 久方振りに母校を訪れ、 後

◇鳳友会

6月15・16日に

べたり、 思います。 町をあらためて思う機会とな 輩のみなさんと過ごし、 て笑ったり美味しいものを食 くうたふもの・・・」。こうし りました。「ふるさとは遠きに 両親のおかげとつくづくそう のは、片貝町に生まれ育った ありて思うもの。そして悲し 私を産んで育ててくれた 元気で仕事が出来る 、 旨

ちでいっぱいです。本当にあ み会の同級生には感謝の気持 貝会の諸先輩方そしてさざな 皆さんの感想文から勇気づけ の中学生、小学生に幸あれ!! ました。こんな素晴らしい機 られ、私が前に進む力を頂き 宝となり励みとなり、生徒の 会を与えてくださった東京片 「母校を励ます会基金 がとうございました。母校 講演させて頂けた事は私の

て頂き、

みんなでこれからも健康で長

か迷い不安を抱えながら当日 らめきの言葉』を紹介致しま きた人生の指針としているき す。講演では、これまで得て る姿を子供達に見せることが を迎えました。そして内容よ ことは殆どなく 大事と思い話し始めた次第で 、は大人が一生懸命やってい た。手元にいただいた感想 何を話そう 紀美子・本田正弘・吉原 宏 子・芝 満雄・平石和子・藤 大塚國夫・小野塚清・黒瀬良 吉原武夫 (28)、吉井 均 治・松岡規子・吉原靖子(27 荒木ムツ・佐藤祐一・藤塚浩 枝 夫・黒﨑晴郎・佐藤安治 (21) 安達和三・阿部修次・神林勝 川克子 奥瀬洋子・黒崎 弘(33)、井上知子(31)、 悟(11)、諸我時夫(32)、 17

勝・品田

赤ちゃんの頃をお守りをした 変お世話になりました。 その 芝誠様 ( 町裏ご出身 ) には大 宿泊したホテル聚楽の料理長 楽しいひと時を過ごしました。 いし、久しぶりに童心に帰り 芸達者な皆さんの余興で大笑

いう同期の女性も出席,大

いに話が盛り上がりました。

永雅史(53)、堀井ひとみ(54) 安達智子・徳永隆浩 (52)、 吉井 宏 (47)、藤塚伸雄 (48) 強(38)、天野八重子·植井京子(37)、小野塚和夫・芝 木房子・佐藤正志・谷内 弘 高波国男(35)、本田秀幸・松 (42)、内藤富美子(43)、 相崎俊夫(40)、早川芳

り集結し、初日は、

【同級会の動き】

◇若杉会

となって水上温泉に旅行を実 は関東地区在住者有志が幹事 去る5月27日~29日,今回

を歌いま ドの中、 かなムー から「健 神主さん した。 貝木遣り」 最後に「片 翌日は

祓いをし 念」の御 康長寿記

和や

ランドホテルにて実施しまし 心に返り大いに話が盛り上が 撮影、大宴会で大賑わい、童 た。、42名が元気な姿で全国よ 寿記念再会の集い」を湯沢グ 来年は長岡在住組が幹事の予 「鳳友会喜 記念写真 「患者さんとお医者さん」 ·にゃんこ先生奮闘記~ 安達昌子著

人に寄り添う医療を求めて 発売:丸善出版 発行:マイウェイ書房 TEL 03-5826-5787

http://www.myway-kyokai.gr.jp info@myway-kyokai.gr.jp

### クリーニング店

山出光

19

施しました、。

参加者は45名

奥瀬洋子 (昭28年卒・大屋敷) 〒 194-0021 東京都町田市中町4-5-3 **2**042-723-5727

### 有限会社

い 2

ら、「また何れ会おう」と誓い を咲かせ、別れを惜しみなが 後、昼食を摂りながら話に花 生きを誓い合いました。その

日間でありました。 合い散会しました。楽しい

### 小山印刷

雅仁 黒崎 〒 152-0002 目黒区目黒本町3-14-16 TEL 03-3713-0529 FAX 03-3716-1570 koyamainsatsu@s9.dion.ne.jp

### 感動空間 ノフカダ

落語、漫才、コンサート 楽しい事がここにある! 強(昭38年卒) 新宿区新宿5-12-4 TEL03-5366-0775 http://lefkada.jp/

◇片貝まつり

小学校

## ふるさと・は・今

H26年1月まで H26年6月より

『もみのキッズ学びランド』

れました。夕方からは、巫女 されていました。(楠田教頭) たちの確かな成長の姿に感動 護者や地域の方は皆、子ども 道から盛大な声援を受け、保 ては大忙しの一日でした。沿 の披露があり、高学年にとっ 爺クラブや六年生の木遣天舞 が、炎天下にもかかわらず約 一時間のパレードを行ってく 9月8日のまつり前日に 五・六年生77名の鼓笛隊

◇男女アベック優勝 9月26日に市の親善陸上大 在です。 績を収めています。 年生まで、片貝っ子は多くの 相撲大会など、一年生から六 会、ジュニア陸上大会、学童 んぱく相撲大会、親善水泳大 績でした。このほかにも、 片貝、スポーツの町片貝は健 大会に積極的に出場し、好成 って優勝という素晴らしい成 レーリレーでは、男女がそろ たしました。中でも四百メド 会が行われ、多くの入賞を果 教育の町

事業のため実施しなかった ◇もみのキッズ学びランド 昨年度、創立百四十周年

> と歌 木節』の迫力ある発表 で挑戦 年『浦島太郎』を英語劇 ちゃんのテーマ』など、合奏 を劇にしました。四年『あま 体力づくりに励んでいる様子 や長縄跳びなどを披露 三年 を劇で紹介 二年 詩の音読 を、11月15日に行いました。 一年 一日の学校生活の様子 各学年の演し物のご紹介 五年 『奉納木遣』『八

わ

千谷市小中学校発明・工夫工 クール入賞など 作品展、夢の錦鯉イラスト 作展、小千谷市児童生徒化学 この他に文化関係では、 税に関する絵はがきコン

○印は順位

おり、「教育の町片貝」も脈々 女子2名が優秀賞を獲得して 放射線量」を研究した1年生 学研究発表会では「片貝町の ます。また、文化関係でも科 も落とさない完全優勝してい 秋の新人大会ともに1セット た、伝統のバレーは2年生チ 野球部の活躍が光ります。ま では市内大会で接戦を制した 活躍について紹介します。 ムながら、春の市内大会、 今年度片貝中学校の生徒の

大会銀賞

◇小千谷市陸上大会

浅田美結、女子バレー①、男 各種大会野球①、卓球女子団 男子800m①山口敦大、 口敦大、男子800m⑤山口 子バスケット②◇中越地区陸 ②長原真鈴、③青木玲緒、 体①、女子個人①小宮涼花、 樂、女子jrリレー③◇市内 上大会 男子1500m②山 子jr800m②五十嵐生 (3) 女 女 子 <sup>38</sup>

⑨長原真鈴、野球1回戦、 体②、女子個人⑨小宮涼花、 ◇中越地区大会 卓球女子団 1-2回戦

`吹奏楽コンクール中越地区 五十嵐沙月 コンクー優秀賞小宮涼花 察記録銀賞 内山ありさ

とその伝統を継承していま

女子バレー① ◇市内新人大会 卓球女子団 女子団体予選出場◇市内クロ ◇新潟県総合体育大会 ◇中越地区駅伝大会 体③、女子個人②門倉奈海、 カン大会男子A競技④ 卓球

優秀賞黒崎新渚、吉井葉月、 ◇中越地区中学校読書感想文 観察記録銀賞 佐藤真帆、 観察記録金賞 入澤芽生 ◇小千谷市科学研究発表会 観 参加して、恒例の祭りの後片 中、片貝中学校生徒約百人が 理事が分担し伺いました。11 ゲートボールクラブチー 福井県で開催され、片貝町の 選手権大会5/31・6/1に づけが行われておりました。 日は打って変わって雨模様の 恵まれ、13万人の人出で賑わ 3位に入賞しました。 いました。厄年の出発式に各 ◇第29回北信越ゲートボール ◇片貝祭りは両日とも好天に

秋のお祭りでは花火見物に駐 日頃の生活や産業に役立ち、 遺跡や自然環境へ配慮しつつ 主たる用途で地元に点在する と産業拡大の基盤整備などが ます。新しい住宅用地の拡大 り囲むルートで計画されてい パスに繋がり、町の西側を取 ◇10/24に新しい道路、【町のできごと】 車場用途に期待されます。 整備が進められるとのこと。 片貝環状線が開通。片貝バイ 市道 ◇全国」サマーノルディック

代の同級生チームまで幅広い 11/9開催され、園児から60 28の魚沼ミズノカップで、女 として活動を続け、9/27・ えたい、と本田協議会長の辞 り学舎としてありました。教 で立ち往生していた70代の男 年2月に来迎寺駅付近の踏切 の危険を顧みず人命救助した けられました。これは「自分 山口静子さんが紅綬褒章を受 んに声援が送られていました。 年代から34チームが出場し盛 ◇第35回片貝町駅伝大会が 子チームの部で優勝しました。 によりバスケのクラブチーム 後も地元の協力と学校の理解 スタのメンバーは中学に進学 育の町の礎の精神を後生に伝 度が制定されるまで94年に渡 碑が建立されました。学校制 将来が大いに期待されます。 その記録が上級生を上回り、 スプリントで二冠を達成し、 美礼さんは1㎞フリーと女子 亜子さんは3㎞フリーで優勝 (二の町・片小5)、美礼さん 市で開催され、藤塚亜子さん 大会が10/24から秋田県鹿角 人」に贈られる褒賞です。 ◇11/14に皇居で、一の町の (片小2)の姉妹が快挙です。 ◇バスケの元片貝ファンタジ ◇片貝町協議会が中心となり (後の講読堂)跡に石 今

> 25億円の財政支援を行う方針 年の開院に向け、 が11/29に新市長に就任され 投票で前副市長を務められた 補者が1名となったため、 混成チームが優勝しました。 集会センターで開催され片貝 備に、近隣の期待は大です。 300、21診療科の病院の整 を明らかにしました。病床数 ◇新おぢや総合病院の平成28 大塚昇一氏(小千谷市若葉) ル大会10/2 三仏生多目的 ◇小千谷市長選挙は届け出候 ◇第21回交通安全ゲートボー 無

### 計報

沖田良子様(昭31卒、 山賀博雄様(昭38卒、十九伸会) で冥福をお祈りいたします。 陽光会

中にもかかわらず快く寄稿し りて深謝申し上げます。 て頂いたことに、この場を借 今回から広報担当を引き継 先ず関係各位には、ご多忙あとがき

躍している様子に我が故郷に 誇りの念を強めています。 先輩のご苦労されてきたこと 違った視点から見ていて、 頂いた原稿や故郷の出来事を ぎ会報の制作を行いました。 んな思いをお伝えできたらと 若い世代がこの時代に活

編集 藤塚 伸雄

性を間一髪で救助されました